

四国 鯖大師だより

発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884) 73-0743番
FAX (0884) 73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 (株) 教育出版センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

謹賀新年



みなさんの健康と多幸を
心よりご祈念申し上げます
令和元年
平成三十二年 元旦
鯖大師本坊 柳本明善



鯖大師・多宝塔「飛天」

お大師さま、四国霊場開創 千二百年、飛天曼荼羅莊嚴

本年はお大師さまが四国霊場を開創されて一千二百年、また来年は高野山を開創されて一千二百年の記念すべき年であります。

鯖大師本坊では、この千載一遇の勝縁の年にあたり記念事業として天からの仏様の使者、飛天を般若心経多宝塔に奉納、飛天曼荼羅として開眼致しました。

古代インドのインダス河流域で発生、発達した文明は太陽や月、星、風、水など全ての自然現象、森羅万象に畏敬の念を持ち崇拝し、子孫繁栄と五穀豊穡を子孫を生み出す女性の力に想像しました。

さらに、その思想はヒンズー教から仏教に取り入れられ昇華、民族交流やシルクロードを通じ西域、東南アジア、中国、朝鮮から日本に伝わりました。

今でもインドを初め、アジア全域の仏教遺跡建造物に彫刻や壁画として無数に残っており、文学や経典にも記されています。

日本では古くは法隆寺金堂の壁画が有名であります。

身近には寺院の欄間などに飛天の姿を見ることが出来ます。

また、かぐや姫伝説や昨年世界遺産に登録されました三保の松原の天女の話も有名であります。飛天・天女は全てを産み出す力と繁栄をもたらす天からの使者であり、私達に生きる力を与え慈悲の心を教えてくれます。

インドで生まれ、花開いた飛天が開創一千二百年を迎えた四国霊場鯖大師本坊に舞い降り、仏法興隆とご信者一同様の開運をお祈り致します。

南無大師遍照金剛



西から東へ 飛天の道を経て四国霊場に

私は、悠久を生きる民や、各地にみられる多彩なる風物を、四〇年あまりに渡って旅のなかで出会ってきた。シルクロード各地の石窟で数千年前に刻み描かれた壁画を観るにつけ、その中の飛天の美しさに心を惹かれ、その根源を求めて東洋美術を研究し描いてきた。インドで生まれた飛天はシルクロードを通して、姿、かたちを変えながら日本に東漸してきたが、……

「香音神」と中国では呼ばれている飛天も、日本では、ただ空を飛んでいる天人を「飛天」と称しているが、インドではガンダルヴァとよばれ、古代インドの神話においては、地上に生きるものにはなくてはならない光彩、水などの存在であるという。後に飛天は、仏教を守護するようになり、インドラ神(帝釈天)の半神として表わされ、奉仕する役割を担う。この飛天も、インドからシルクロードや中国の辺境地へ伝播していくうちに、その姿やかたちが変化し融合しながら、大きく東洋の飛天として生まれ変わっていく。各地の遺跡で飛天を見ていると、宙に美しく翔んでる姿に、永遠なる生命の力が宿っているように感じ、私の心は大きくふくらみ、はるかなる飛天に魅了されていた。

ヨーロッパ各地の教会・大聖堂のドーム天蓋に、多くの天使、キューピッドが背に翼をつけ飛んでいるが、ここ四国霊場の鯖大師本坊・多宝塔・内陣の四方位壁面の飛天たちは、無限の豊かなから、五彩の霊芝雲にのり、翼のかわりに天衣をたなびかせ、楽器を奏し、蓮華を散華讃嘆しながらのびやかに飛翔している飛天曼荼羅である。

三年もの月日をかけ描きつづけた多宝塔内陣の飛天・天女たち……

眼をつぶって、静かに飛天に思いをはせていると、遠い宇宙から気が満ち、風・香・音・歓喜が舞いおりてくる。

吉永邦治

四国八十八ヶ所・別格二十霊場
四国霊場開創一二〇〇年記念
人生即遍路

へんろ道の言葉
野仏や落葉集めて冬じたく

歩くお遍路 第十二回
パート(2) 満足行巡拝

平成25年
11月15日
より
11月21日



「修行の道場・土佐」この言葉には決意と覚悟の響きが秘められている。

太平洋の大海原、どこまでも広がる大空、険しく連なる山々、行けども行けどもの感がある。

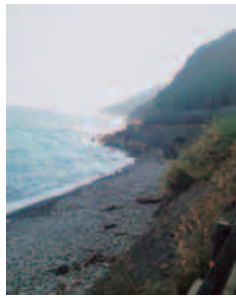
秋の日暮れは釣瓶落とし、夕方五時には薄暗くなる。今回の満足行は、土佐霊場の前半を巡拝しました。

阿波から土佐への道

十一月十五日

朝六時に鯖大師を出発。徳島県の最南端、海陽町穴喰より見床トンネルを抜けると高知県東洋町甲ノ浦、白浜で海陽町の野村かおりさん、長井千登志さんの御家族より昼弁当と伊勢海老の味噌汁のお接待をいただく。伊勢海老の味噌汁は非常においしかった。

東洋町野根の古い番外寺、野根大師を参拝し伏越の鼻を越え



室戸岬を望む

と遠くに霞む。室戸岬を望む。この道は今でも台風が来ると太平洋の荒波が国道を越える事がある。荒波で石が餅のように丸くなるゴロゴロ石の霊跡を通り、淀ヶ磯、法界上人堂から水尻まで歩く。

空と海、四国遍路発生の地

十一月十六日

平安時代末期にまとめられた「梁塵秘抄」

という書物に「われが修行せし様は忍辱袈裟をば肩に掛けまた笈を負ひ 衣はいつとなくしはたれて 四国の辺地をぞ常に踏む」という歌がある。室戸岬への道はこの歌に詠まれた場所である。今もこの風景は昔と変わらな

室戸市佐喜浜町入木に仏海庵という小さな庵がある。昭和四十二年に初めて遍路をした時に善根宿をいただいた想い出がある。当時は森田さんという御夫婦が居られお世話になった。

十一月初めに庵が改築され、木の香も薫る新しいお堂でお勤め、当時の事を想い出なつかしい。

お大師さま御修行の聖地 御蔵洞

室戸岬の突端にお大師さま御修行の洞窟、御蔵洞がある。お大師さまは空と海のこの場所



青年大師像



第25番・津照寺

十一月十七日
第二十六番・金剛頂寺は室戸の三ヶ寺で西に有るので通称、西寺と呼ぶ。境内の椎の木の下に生える奴の姿に似た奴草が愛らしい。金剛頂寺の奥ノ院、不動岩は行当岬にある。

ここにもう一つの御蔵洞といわれる洞窟がある。行当岬の行当は、元は行道と書かれていた、行道、巡る、巡拝であり室戸岬への道と行当岬が四国遍路発生の歴史である。

土佐一番のへんろころがし

十一月十八日

第二十七番・神峯寺は海沿の国道より片道四kmの登り、へんろころがしと呼ばれる。

三菱の創始者、岩崎弥太郎の母親が弥太郎の立身出世を願って日参したと言われる。境内より眼下に雄大な太平洋が広がる。



第27番・神峯寺 大師堂

十一月十九日

安芸市より国道に沿う自転車専用道路を道の駅や、すまで歩く。第二十八番・大日寺は高い山の上に本堂、大師堂と端正に並び、首から上の病に霊験あらたかな奥ノ院・爪彫薬師堂は改築中。物部川に架る戸板島橋を渡り南国市に入る。

星に立ち、夕暮れに急ぐ

十一月二十日

この日は参拝する札所も多く、距離もあるので四時半に宿を出る。途中で標識を見失い道をまちがえ引き返す。

第二十九番・

国分寺の本堂は松茸きの美しい屋根であるが改装工事中、逢坂峠を越えると高



第30番・善楽寺

知市、第三十番・善楽寺は近い。第三十一番・竹林寺は五台山のテレビ塔を目ざして歩く。御本尊は文殊菩薩、境内にそびえる五重の塔を背景に紅葉が美しい。竹林寺より下田川に下り、石土トンネルを抜け、第三十二番・禅師峰寺、秋の日暮れは早く、お勤めが



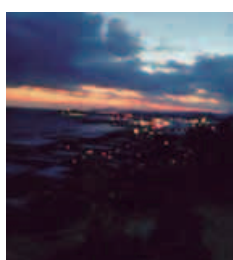
第31番・竹林寺 五重塔

終わった時は境内は薄暗くなる。種崎のフェリー乗場に急ぐ。

土佐平野から宇佐の海

十一月二十一日

第三十三番・雪隠寺はライト片手に観音経を唱える。第三十四番・種間寺はのどかな田園の中、掃除の行き届いた境内はさすがしい。仁淀川大橋を渡り山の斜面に望む第三十五番・清滝寺を目ざして歩く。



桂浜の夜景 (禅師峰寺より)



第35番・清滝寺 山門

六番・青龍寺まで四kmを残して終わる。車で青龍寺に向かい、木立ちに囲まれた階段を登ると本堂、大師堂、その前で素朴な顔をされた石の不動明王様が待っていてくれた。

同行者 十二名(一部参加者含む)

修行日数 七日間

歩行距離 二〇六km

南無大師遍照金剛

弘法大師四国霊場開創
1200年記念巡拝
満足行



四国八十八ヶ所・別格二十霊場巡拝
代参ご祈願のおすすめ

あなたに代わり歩いておまいり・ご祈願 平成26年 2月13日(木)～平成26年 2月22日(土) 10日間

第十二回、満足行パート3は、別格5番・大善寺～第37番・岩本寺～別格6番・龍光院～第42番・仏木寺まで歩いて巡拝致します。お四国をおまいりしたくても出来ない方、歩いておまいりしたくても出来ない方をお願い事を、あなたに代り歩き、各霊場のお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。

代参ご祈願ご希望の方は、2月10日までに鯖大師本坊にお申し出下さい。

ご祈願料 2,000円以上(1人1願)

※代参巡拝後、ご祈願札、錦の納札をお授け致します。

星祭り祈願とは別です。

ご祈願札

錦の納札



自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう！

弘法大師
四国霊場開創
1200年記念巡拝

第十二回

満足行
歩くお遍路
パート3

別格5番・大善寺～第37番・岩本寺～別格6番・龍光院～第42番・仏木寺まで

参加料

10,000円

傷害保険料、渉外費に充当

※奉納経料金、宿泊代、昼食代等は各自、個人負担



日時 平成26年 2月13日(木)～平成26年 2月22日(土) 10日間

集合 平成26年 2月12日(水) 土佐市国民宿舎土佐

巡路 別格5番・大善寺——第37番・岩本寺——
別格6番・龍光院——第42番・仏木寺
(歩行距離 254km)

※参加申し込み〆切日 平成26年 1月20日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します。

鯖大師ホームページ

URL <http://www.sabadaishihonbou.jp>

* ホームページでは鯖大師由来、過去の鯖大師だよりの掲載、護摩祈願・ご供養等のお申し出、またお線香のご注文等お受けしております。

ブログ「鯖大師本坊 歩き遍路・沙門明善」

* 満足行修行の道中日記や写真、その他行事には更新しています、ご覧下さい。



大柴燈護摩供養

平成二十四年度、ご法礼大祭は十一月三日(土)晴天・秋空のもと盛大に修行させていただきました。当日、千体地藏尊供養、本堂で大般若経六百巻転読法要また、駐車場では、大柴燈護摩、火渡り修行、二石の奉祝餅投げを行い、多数の方々が、ご参拝して下さいました。

ご法礼大祭盛大に修行



※観音洞にお祀りされています聖観音さまは仏師、長野六弘師によって謹刻されました。

世の中のすべてを觀て導く
聖観音

観音さまは、私達のすべてを正しく觀てあらゆる災難から守って下さる仏様です。また、その災難の原因、煩惱(貧=むさぼり)(愼=そねみ)(痴=物事を正しく判断できない)を取り除いて下さいます。



鯖大師では、お砂踏み霊場の御仏体建立奉納をお願いしております。当代の仏師長野六弘師に依頼、各御本尊彩色彫りにて御厨子、納骨台に御芳名を刻印納骨致します。御仏体は鯖大師にて永代に供養させていただきます。 ※奉納していただける方、(三十六ヶ所)指定ヶ所をお申し出下さい。資料お送り致します。(第一番、第二番、第三番、第五番、第六番、第八番、第二十番は既にお祀りしております。右記以外でご指定下さい。)

○西国三十三観音(各御本尊)
○インド八大仏跡(釈迦如来)

○中国、入唐赤岸鎮(弘法大師)
○中国、西安市青龍寺(惠果阿闍梨)

お砂踏み
霊場

御仏体奉納のお願い

永代供養



お大師さまが開かれた

四国霊場

「一千二百年」

受け継がれた

幾多の思い



十一月二日・結願法要



飛天さまとの結縁



祈りの靈地に
飛天が舞い降りる

十月一日・開眼法要



祈り、壺千文字浄書奉納の発願

今回、飛天曼荼羅莊嚴に際して飛天さまに壺千文字奉納を発願致しました。飛天群の入る内側に「般若心経・観音経・聖観音御真言の梵字」の壺千文字を浄書し封印しました。皆様の願いが叶い届けるようにと祈りを込め、聖観音御真言壺千遍を唱え、皆様の代表として浄書させて頂きました。

毎年、二月二日、十一月二日の年二回、大祭・前夜祭として「祈り、ご開帳法要」を厳修致します、どうか、ご参加戴き飛天さまとのご縁をお結び下さい。

本年は、お大師さま四国霊場開創千二百年記念にあたります。皆様のご先祖様がお四国をお参りされ、おかげを受けられて来たように、ご自身が、子、孫、子々孫々に至るまで、これより千年先まで受け継がれます事を祈っております。

合掌

白衣観世音菩薩願主のお勧め

大慈大悲の心で、私たちを苦しみから救い導く仏、観音さまにお願いを!!
娑婆世界(現世界)には、さまざまな苦しみ・悲しみがいっぱいあります。
観音さまは、この苦しみ・悲しみから救うため、極楽浄土の世界より娑婆世界に降りてきます。

そして、三十三通りの姿に変わり、私たち一人一人の事情に応じて、その姿を変え救いの手を差し延べて下さいます。観音さまの手が長いのは、やさしい手を差し延べてくれるという慈悲の形の表れです。
観音さまにお願い事のある方、永代のご供養を望まれる方は、願主になられ、ご加護を受けますようお願い致します。



白衣観世音願主料
式 万 円
(1体1願)
◎お願い事、お名前を刻印し
御祈念後、西国三十三観
音お砂踏み霊場に奉安し
ます。

※観音さま奉安ご希望の方は、お申し出下さい。申込用紙をお送り致します。

白衣観音奉納願主ご芳名

栃木県	佐藤 万清	長野県	妹尾 ますみ	大分県	河野 秀吉
松本 英樹	木戸岡 きのゑ	河野 英子			
群馬県	伊藤 照婉	石川県	藤澤 世志美	石本 雅幸	
伊藤 修聖	杉本 一美	宮崎県	橋口 達男		
小倉 由莉	大阪府	橋口 千鶴子			
千葉県	秋谷 和夫	伊丹 宣行			
秋谷 光枝	松岡 泰昭				
長野県	妹尾 雄造	岡山県	上木戸 恒太		
妹尾 耕造	2体	広島県	大西 幸子		

蓮華台奉納供養のお願い

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。



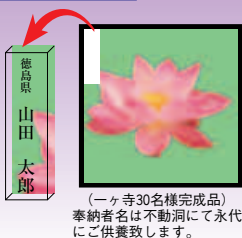
奉納数は一〇八ヶ所で終了とさせて頂いた
だきます

二〇一壱万円
※一人何口でもお受けいたします。

今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納のお申し出をお願い致します。奉納供養は一口壱万円とし各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

合掌

蓮華台奉納のお申し出をしていただける方は、お願い事、施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致します。



(一ヶ寺30名様完成品)
奉納者名は不動洞にて永代にご供養致します。

蓮華台奉納願主ご芳名

第五十九番
国分寺

東京都	渡辺 栄子	平成二十五年七月一日より平成二十五年十一月三十日までに奉納祈願された方です。(敬称略)
石川県	吉田 恒子	

二月三日鯖大師節分・星祭り

大柴燈護摩壇木奉納のお願い



壇木奉納一本(一願)

壱万円

あなたをお願い事を、壇木に浄写して、大柴燈護摩にて、ご祈念お焚上げを致します。

○数に限りがあります。三十本お集り次第、メ切らせていただきます。ご了承下さい。
※お電話にて承ります。お申し出下さい。

千体地藏尊奉安 ご祈願のお勧め

ご先祖・法名、あなたをお願い事を地藏尊石仏に刻印。

鯖大師本坊境内、水琴水掛地藏尊の並びに永代に奉安祈願。

千体地藏尊 奉安ご祈願料

拾万円

文字の刻印料、一文字

五百円



奉安ご祈願
千体地藏尊

※奉安・ご祈願の方は
お申し出下さい。
申込書をお送りします。

毎月、御縁日法要 (各・午前十時より)

観世音菩薩・御縁日

毎月・十八日

お大師さん・御縁日

毎月・二十一日

地藏菩薩・御縁日

毎月・二十四日

不動明王・御縁日

毎月・二十八日

毎月各尊、御縁日には精進供をお供えして梵唄を唱え御縁日法要を厳修します。

※都合によりお勤め時間に変更になる場合もあります。

左義長会

古いお札、お守りのご供養

一月十五日(水)

午前六時

鯖大師駐車場



この一年間、おかげを受けられたお札・お守りを鯖大師駐車場にて、読経し丁寧にご供養、おはやし致します。

ご供養ご希望の方は、一月十四日までに着くようにお送り下さい。

◎お守り、お札以外はお断り致します。

※当日、朝、参詣の方には息災餅焼き・小豆粥をお接待!!

鯖大師・年中行事

新春特別護摩祈願

一月元旦・二日三日

左義長会(古札供養)

一月十五日

飛天ご開帳法要

二月二日

節分・星祭り法要

二月三日

歩くお遍路修行(満足行)

二月中旬

春の彼岸供養

三月入りより明けまで

歩くお遍路修行(満足行)

六月中旬

お盆供養(七月盆)

七月十三日・十四日・十五日

お盆供養(八月盆)

八月十三日・十四日・十五日

秋の彼岸供養

九月入りより明けまで

飛天ご開帳法要

十一月二日

御法礼・大祭

十一月三日

歩くお遍路修行(満足行)

十一月中旬

特選 鯖大師銘香

ご先祖さまに新春の福よかな香りを!!



蓮華の香り

福の花

徳用 (1,600円)



小箱 (800円)



本 格

白 壇

徳用 (2,600円)

小箱 (1,200円)



智慧の香り(金粉入り)

般 若

徳用 (2,400円)

小箱 (1,200円)

※ご希望の方は品名、個数をお知らせ下さい。送らせていただきます。尚、送料の負担をお願い致します。

鯖大師 試験 成就 特別護摩祈願

ご祈願規定

参万円(二十一日御祈願)
壹万円(七日御祈願)
五千円(三日御祈願)
参千円(一日御祈願)



鯖大師では、高等学校、大学の入学試験をはじめ各種の資格試験の合格成就を特別に護摩祈願申し上げます。

ご祈願ご希望の方は、お名前、年齢(かぞえ年)、志望校名、受験日、受験番号等をお知らせ下さい。護摩祈願を申し上げ、受験前にご祈願札、特製合格御守、合格念珠をお授け致します。

護摩堂内奉安護摩
祈願の大不動明王



奉安、ご祈願ご希望の
方はお申し出下さい。
火災にお願い事、お名前を記入
(一人・一体・一願)

永代ご祈願大不動明王



護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54cm 重さ8kg

願主奉納料
ご祈願金 参拾萬圓也

不動明王
ご浄財ご芳名(二万円以上)

香川県

浮田とし子

佐賀県

桑原 スミ代

白衣観音
ご浄財ご芳名(二万円以上)

新潟県

本間路子

飛天曼荼羅
ご浄財ご芳名(二万円以上)

宮城県

伊藤とよ子

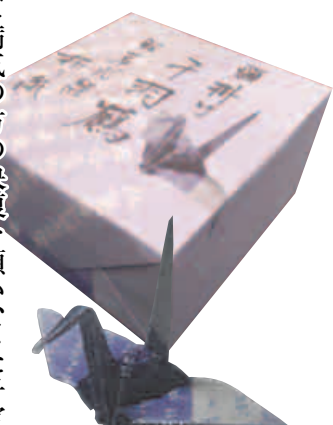
岡山県

中山素身

般若心経折り紙

願掛け千羽鶴

一千枚(千五百円)



◎ご病気の方の快復を願ひ、また子宝、
出産、試験等の諸願成就のため。
◎亡くなった方の得脱を祈り、慰霊鎮
魂のため一折、一折願いを込めてお
祈り下さい。

へんろ会館、畳替え御浄財の御礼

一口千円

十口(四名)
五口(二名)
二口(一名)
一口(九名)

へんろ会館、設備におきましては宿泊の
方に十分なお世話、行届かない所もあり、
ご迷惑をおかけしております。
皆様に頂いたご浄財にて、徐々にではあ
りますが、畳・襖を張り替えさせてもらっ
ております、ありがとうございます。
畳替えご浄財ご奉納された皆様、ここに
厚く御礼申し上げます。
これからも、お遍路さんが快適にお泊り
出来ますよう、お力添えの程、宜しくお願
い致します。

永代・位牌
祥月命日特別御供養

お大師さま御修行の霊地、四国
鯖大師本坊で永代にご供養致します。

◎お位牌、過去帳、亡くなられた方の
御法名を毎月の御命日に永代にご供
養致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。

位牌預かり命日供養
過去帳記入

一基 参拾万円

月命日供養
過去帳記入

一基 拾万円

平成26年の 幸せを祈る 節分★星祭り

※星祭りご祈願、まだお申し出でない方は至急にお申し込み下さい。

結願大法要二月三日(月)



結願大柴燈護摩

午後1時——駐車場

午前10時——本堂



火渡り修行

午後2時——駐車場

午前9時——護摩堂



大般若経法要

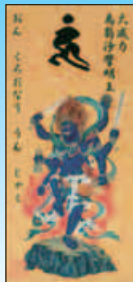


厄除開運護摩

火渡り式にご参加下さい。七難即滅・七福即生

厄除開運・家内安全・身体健康
交通安全・商売繁昌・病氣平癒
入試合格・学業向上・事業繁栄

※星祭り申し込み用紙と一緒に送りしました鳥蜀沙摩明王は一切のけがれ、不浄、悪を焼き尽す仏様です。一年間トイレにお祀り下さい、お護り下さいます。



鳥蜀沙摩明王

福引き大会(空くじ無し)

火渡り修行

(午後二時)

結願大柴燈護摩修行

(午後一時)

息災寿司お接待

(正午)

大般若経転読法要

(午前十時)

厄除け開運護摩祈願

(午前九時)

二月三日「節分・星祭り」
ご参加ご宿泊希望の方へ

鯖大師では毎年二月三日「節分」にその年が悪事・災難をのがれ、無事過ごせますように星祭り大法要を厳修致します。運勢の変わり目、節分の法要に「ご参加ご修行」して悪事退除の一年間をお過ごしください。

法要、夜七時より

飛天の研究、第一人者であり画家・吉永邦治師が心魂を注ぎ三年の月日をかけ完成させた、飛天のご開帳結縁法要を執り行います。

法要後には塔内に入って戴けます、どうか、この機会に飛天曼荼羅空間を体感され、飛天さまと結縁をお結び下さい。

二月二日「節分・星祭り」前夜祭
「飛天曼荼羅、ご開帳結縁法要」

※宿泊予約は一月二十日までにお電話下さい。